

■木造軸組工法用ブレースリー®K型 在来工法仕様 規格表

尺モジュール(900~910mm) 3.5寸柱・4寸柱 / 床合板取付仕様								
セット記号	横架材内法寸法	大臣認定番号	壁倍率	接合部検討用壁倍率	偏心検討用壁倍率	建物全体強度計算用短期許容せん断耐力	柱頭柱脚金物算定用短期許容せん断耐力	偏心検討用短期許容せん断耐力
BLK-SH-1	3,000mm以下 ~2,800mm超え	FRM-0691	2.7倍	4.9倍	3.1倍	4.95kN	8.60kN	5.45kN
BLK-S-1	2,800mm以下 ~2,600mm超え	FRM-0692	3.5倍	3.5倍	3.5倍	6.29kN	6.29kN	6.29kN
BLK-SS-1	2,600mm以下 ~2,400mm以上							

メーターモジュール(1,000mm) 3.5寸柱・4寸柱 / 床合板取付仕様								
セット記号	横架材内法寸法	大臣認定番号	壁倍率	接合部検討用壁倍率	偏心検討用壁倍率	建物全体強度計算用短期許容せん断耐力	柱頭柱脚金物算定用短期許容せん断耐力	偏心検討用短期許容せん断耐力
BLK-MH-1	3,000mm以下 ~2,920mm超え	FRM-0693	2.6倍	2.9倍	2.9倍	5.12kN	5.63kN	5.63kN
	2,920mm以下 ~2,870mm超え	FRM-0694	2.7倍	3.1倍	3.1倍	5.40kN	5.94kN	5.94kN
	2,870mm以下 ~2,800mm超え	FRM-0695	2.7倍	3.1倍	3.1倍	5.37kN	5.91kN	5.91kN
BLK-M-1	2,800mm以下 ~2,600mm超え	FRM-0696-1	3.0倍	3.5倍	3.5倍	6.07kN	6.68kN	6.68kN
BLK-MS-1	2,600mm以下 ~2,400mm以上							

■木造軸組工法用ブレースリー®KII型(在来工法仕様 金物工法仕様) 規格表

尺モジュール(900~910mm) 3.5寸柱・4寸柱 / 床合板取付仕様								
セット記号	横架材内法寸法	大臣認定番号	壁倍率	接合部検討用壁倍率	偏心検討用壁倍率	建物全体強度計算用短期許容せん断耐力	柱頭柱脚金物算定用短期許容せん断耐力	偏心検討用短期許容せん断耐力
BLKII-SH-1	2,850mm以下 ~2,800mm超え	FRM-0740-1	3.0倍	3.0倍	3.0倍	5.37kN	5.37kN	5.37kN
BLKII-S-1	2,800mm以下 ~2,600mm超え	FRM-0741-1	3.3倍	3.3倍	3.3倍	5.92kN	5.92kN	5.92kN
BLKII-SS-1	2,600mm以下 ~2,400mm以上							

■共通仕様

共通仕様	部位	寸法
	柱	見付105mm又は120mm×見込105mm又は120mm
	土台	見付105mm又は120mm×見込105mm又は120mm
	胴差・桁・梁	見付105mm以上420mm以下×見込105mm又は120mm
	間柱	見付27mm以上45mm以下×見込105mm又は120mm
	床合板	厚さ12mm以上30mm以下

※金物により取り付けできない場合がありますので、事前にご確認ください。

※木造軸組工法 / 500ml以下。
※商品仕様の詳細はマニュアルをご確認ください。

アルミトータルサプライヤー
日本軽金属グループ

日軽金アクト株式会社
東京本社 03-6810-7297
名古屋支店 052-231-0899
大阪支店 06-6223-3535

取扱店

※予告なく仕様変更する場合がありますので、ご了承ください。ブレースリー®は、日本軽金属株式会社、日軽金アクト株式会社、理研軽金属工業株式会社の登録商標です。
※ブレースリー®は建物の揺れを低減するもので、建物の倒壊・損傷を防ぐことを保証するものではありません。

2505.0000.AW

木造軸組工法用制震ブレース

ブレースリー®

K型

KII型

在来工法仕様 尺モジュール
在来工法仕様 Mモジュール

在来工法仕様 尺モジュール
金物工法仕様 尺モジュール
(KII型大臣認定番号 新規取得)

制震+耐震

耐力壁

国土交通大臣認定

Partner of
WIPO GREEN

国連の専門機関であるWIPO(世界知的所有権機関)の運営するWIPO GREENに技術登録した制震技術で地震に強い建物の普及を目指します。



制震 & 耐震は アルミの時代へ

ブレースリーK型の
揺れをおさえるしくみ

日軽金アルミ ブレースリーK型 Q



優れた制震

地震の揺れを最大**88%**軽減!

※JMA神戸波×125%の加震実験1回目変形量の軽減値です。

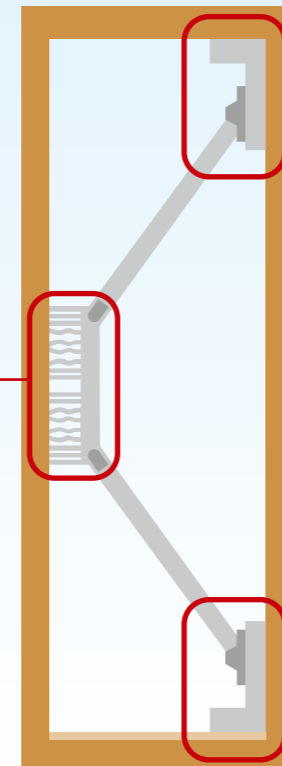
地震が発生すると、**高い減衰性能のアルミデバイス**により建物の揺れを軽減させます。この時アルミデバイスは、地震エネルギーを熱エネルギーへ変換しています。



高い減衰性能のアルミデバイス

アルミデバイスの制震メカニズム

内蔵されたアルミデバイスは、中小地震時には剛性の高い部材として、大地震時には剛性を保持しながら変形し、地震エネルギーを吸収することにより安定した減衰性能を発揮します。



地震エネルギーをアルミデバイスに 効率よく伝達する新構造 で優れた制震性能を発揮



新構造 新機構 特許申請中!

優れた制震性能を保持しながら、**高さ調整新機構**により、採寸・切断・加工なしの**簡単施工**。



2つの高い品質

1 国土交通大臣認定壁倍率を取得

公的機関による「木造軸組み耐力壁の面内せん断試験」により耐力壁としての性能評価を受け、国土交通大臣認定を取得しました。



2 新幹線にも使われている 日軽金のアルミ!

アルミに関する豊富な知識やノウハウを保有している日本軽金属グループだからこそ実現できる安全と安心です。

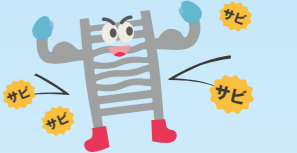


4つの大きな安心

1 サビなどに強い耐久性のあるアルミなので安心!

ブレース本体は固いアルミ、デバイスは粘りのあるアルミで役割により最適なアルミが使われています。

点検のできない壁内設置でも安心です。



2 暑い夏や寒い冬でも性能を発揮するので安心!

温度の影響をほとんど受けないアルミなので、

突然発生する地震でも**一年中制震性能を発揮します。**



3 どんな地震でも 性能を発揮するので安心!

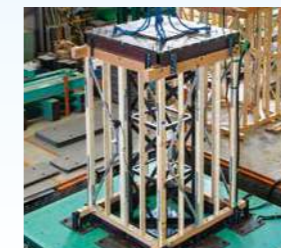
アルミデバイスの変形により地震エネルギーを吸収するので、

**早い揺れ・ゆっくりとした揺れ、
強い揺れ・弱い揺れ(耐震)にも性能を発揮します。**



4 繰り返す 大きな地震でも安心!

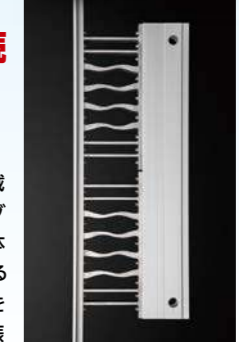
JMA神戸波×125%の揺れが**7回連続**でも**性能は保持しています。**



振動台実験
2階建想定荷重を載せた一坪実寸大の「ブレースリー」試験体に三次元振動台によるJMA神戸波×125%を再現した繰り返しの加振実験を行いました。

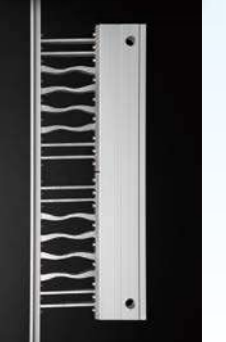
■実験使用アルミデバイス

実験前アルミデバイス



Before

実験後アルミデバイス



After